

み

えど

落語会

社会人落語家が、日本橋に集合！！
みえの笑い × えどの粋を
諸国行脚の起点、日本橋でお楽しみ下さい！



南遊亭栄歌

6/11 (Sun)

13:00 Open 13:30 Start

at MIE TERRACE

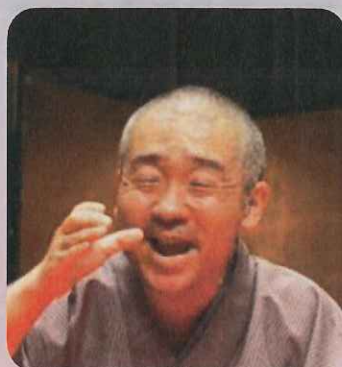


鹿鳴家七夕



鹿鳴家安芸

木戸銭無料



関大亭豆蔵



千壺夜舞歌

会場：三重テラス 2F イベントスペース

東京都中央区日本橋室町2-4-1 浮世小路千疋屋ビル YUITO ANNEX

●東京メトロ半蔵門線・銀座線「三越前」駅直結 (A9番出口) ●JR総武線快速
「新日本橋」駅直結 (A6番出口) ●JR山手線・中央線・京浜東北線「神田駅」より徒歩5分

主催：寝床の会 (三重) & ためき連 (東京)

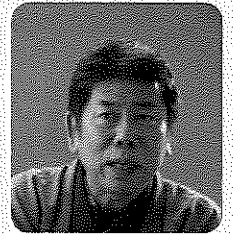
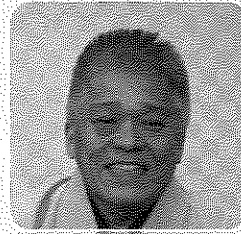
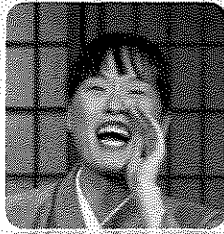
問合せ先：樋口 090-1236-9412 / mamenovski@gmail.com

みえど落語会・とは？

東海道起点の地、日本橋—

江戸時代、「お伊勢詣り」は庶民の最大のレジャーのひとつであり、日本橋から多くの参詣客が旅立っていきました。上方落語には「東の旅」と呼ばれる、伊勢詣りにちなんだネタが数多く存在し、当時の関心の高さを物語っています。

じゃあ伊勢～三重県と日本橋を、落語でつないでみたら面白いんじゃないか？そんな思いつきで（思いつきか！）、三重、東京の社会人落語家で、落語会を開いてみました。休日の午後、気楽に落語に接して頂き、東西の文化の一端を感じて頂ければ幸いです。



● 関大亭豆蔵（かんだいてい・まめぞう）
ためき連所属。単身赴任先の東京で社会人落語に目覚め、ワーク・ライフ・バランスを趣味の方向に傾け過ぎている。落語会のために帰宅回数も減り、家庭での居場所をネコのトイレに奪われつつある。第6回社会人落語日本一決定戦で決勝進出、第5回国際落語大会で千葉にて準優勝。

● かたばみ亭安芸（かたばみてい・あき）
キヤナリー落語教室、ためき連所属。生粋の江戸落語を演じる、チャキチャキの千葉っ子。社会人落語家界一番の注目株。得意技は「酔っ払って常盤線を寝過ごし、タクって帰る」。第7回社会人落語日本一決定戦で決勝進出、第4回国際落語大会で千葉にて千葉日報賞受賞。

● 千吉夜舞歌（せんいちや・まいか）
ためき連所属。本業はシステムエンジニア。独自の世界観を持つ古典の改作・創作落語を得意とする。創作力の源は、女性ならではの感性はもとより「実は中身がおっさん」であることが最近バレつつある。社会人落語日本一決定戦にて、第6回準優勝、第7回第3位。

● 鹿鳴家七夕（かなりや・たなばた）
もうええ年なのに頭髪のコシがハンパない、関東有数の落語教室「キヤナリー落語教室」の重鎮。重鎮だがフットワークは軽く、東西の落語会に出没しまくっている。SNSでの「行ってきました」シリーズは読者多数。軽妙な語り口で、いぶし銀の上方落語ワールドに誘います。

● 南遊亭栄歌（なんゆうてい・えいか）
寝床の会所属。本業は循環器医だが、聴診器と同じくらい扇子と手拭いを持つ回数が多い、社会人落語界のベテラン。日頃の活躍が評価され、三重県から上方落語の名誉親善大使に任命され、る予定は今のところない。第8回社会人落語日本一決定戦にて準優勝、その他入賞多数。